

## 29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030873103

病院施設番号： 030873 臨床研修病院の名称： 地方独立行政法人市立吹田市民病院

臨床研修病院群番号： 0308731 臨床研修病院群名： 市立吹田市民病院管理型病院群 A

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称		市立吹田市民病院臨床研修プログラム			
2. 研修プログラムの特色		2年間の研修期間の大半を地域の中核病院である市立吹田市民病院で行うもので、救急疾患診療の第一線で多くの症例を経験し、プライマリーケアに対する対応能力を養うことができる。			
3. 臨床研修の目標の概要		将来の専門性に関わらず医学・医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、プライマリーケアの基本的な診療能力（態度・技能・知識）を身につけると共に、医の倫理を体得して医師としての人格を向上すること。			
4. 研修期間		( 2 ) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)			
備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能である。(定数あり)			
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。</li> <li>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</li> <li>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</li> </ul>			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
必修科目・分野	内科	030873	地方独立行政法人市立吹田市民病院	24週	4週
	救急部門	030873	地方独立行政法人市立吹田市民病院	12週	
	地域医療	別紙のとおり		4週	一般外来 1週 在宅診療 1週
	外科	030873	地方独立行政法人市立吹田市民病院	8週	1週
	小児科	030873	地方独立行政法人市立吹田市民病院	4週	1週
	産婦人科	030873	地方独立行政法人市立吹田市民病院	4週	
	精神科	031740	医療法人松柏会 榎坂病院	4週	
	一般外来	030873	地方独立行政法人市立吹田市民病院	1週	
病院で定めた必修科目					週
選択科目	選択科	030873	地方独立行政法人市立吹田市民病院	40週	週
備考：					
基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 96 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。					
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 8 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。					
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・0 回					
救急部門 (必修) における麻酔科の研修期間・・・4 週 ※但し、4 週を上限とする					
一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、小児科、地域医療 (記載する期間は上限 合計 4 週以上の研修を実施する。)					
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること					



プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 030873	臨床研修病院の名称： 地方独立行政法人市立吹田市民病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号： 0308731	臨床研修病院群名： 市立吹田市民管理型病院群 A

6. 研修スケジュール（一年次  二年次 ：いずれかに○）

プログラム番号 030873103

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\* 1

(No. 2)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修 分野 * 2	1~	6~	10~	14~	19~	23	28~	32~	36~	41~	45~	49~				
		5 週	9 週	13 週	18 週	22 週	27 週	31 週	35 週	40 週	44 週	48 週	52 週				
地方独立行政法人市立 吹田市民病院 (030873)	内科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
地方独立行政法人市立 吹田市民病院 (030873)	救急部 門	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
地方独立行政法人市立 吹田市民病院 (030873)	外科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
地方独立行政法人市立 吹田市民病院 (030873)	小児科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
地方独立行政法人市立 吹田市民病院 (030873)	産婦人 科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
地方独立行政法人市立 吹田市民病院 (030873)	地域医 療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
地方独立行政法人市立 吹田市民病院 (030873)	精神科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
地方独立行政法人市立 吹田市民病院 (030873)	選択科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

\* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、一つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを一枚にまとめたものを添付すること。

\* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。